

キュウリホモブシス根腐病菌の土壌中における残存年数

福島県農業総合センター 生産環境部
平成19年度農業総合センター試験成績概要

1 部門名

野菜 - キュウリ - 病害虫発生
分類コード 03-01-23000000

2 担当者

堀越紀夫・平子喜一

3 要旨

キュウリホモブシス根腐病が発生したほ場では、その後キュウリ作付けを3年間行わなくても、キュウリホモブシス根腐病菌は残存している。

- (1) 2003年に本病が発生した5ほ場で3年間継続して、残存期間を調査した。
- (2) ホモブシス根腐病が発生したほ場のなかで、その後水稻を2年以上作付けすると発病程度の低下は認められるが、本菌の残存が確認された。
- (3) ホモブシス根腐病が発生したほ場のなかで、その後キュウリを作付けせずに畑地のまま経過しても、発病程度の低下は認められず、菌密度が高いまま維持されている可能性が示唆された。
- (4) 発生ほ場では、土壌中に菌が残存しているので、再びキュウリを作付けする場合には、クロルピクリンくん蒸剤によるマルチ畦内消毒を実施する。

4 その他の資料等

なし